

Build Live Japan 2015

オリエンテーション
2015/9

開催概要

アジェンダ

- ・ 実施スケジュール
- ・ Build Live Japan 2015 の特徴

実施スケジュール

9 SEP

月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12
14	15	16	17	18	19
		24	25	26	27
		1	2	3	4
5	6	7	8	9	10

最終ゴール
9/13 13:00

Build Live Japan 2015

9/9 13:00 開始

実施スケジュール

9 SEP

月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12
14	15	16	17	18	19
		24	25		
		1	2		
5	6	7	8	9	

最終ゴール
9/13 13:00

Build Live Japan 2015

9/9 13:00 開始

チームで宣言可
9/11 13:00 終了
9/12 13:00 終了

実施スケジュール

詳細な課題、
土地モデル公開

9/9 13:00 開始

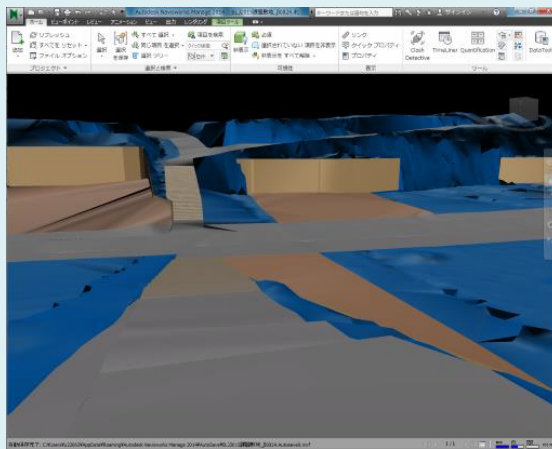
Build Live Japan 2015



IFCモデルとVRモデルのベータ版を
公式Blogにて公開しています。
事前に、取り扱い確認してください！

詳細な
土地
BIM

9/9



実施スケジュール

9/14 12:00
VR用モデル
提出

9 SEPTEMBER 2015 平成 27 年

月	火	水	木	金	土	日
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

Build Live Japan 2015

BLJ紹介

作品展示

杵築市民投票

IAI審査

9/13終了後
杵築市民と
Web会議で
お話

杵築
VR・パネル
作品展示

実施スケジュール

10 OCTOBER 2015 平成 27 年

月	火	水	木	金	土	日
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	
1	2	3	4	5	6	7

10/8
審査会
TV会議
プレゼン

審査会

AF 2015

10/23
Archi Future
2015
参加登録が必要
忘れずに!

その後のスケジュール



開催概要

アジェンダ

- ・ 実施スケジュール
- ・ Build Live Japan 2015 の特徴

Build Live Japan 2015 の特徴

- Build Live Japan 2015は、課題敷地を大分県杵築市に設定して開催します
- 杵築市、国土交通省九州地方整備局の後援を得るなど、地元の方々の熱意を受けた開催です
- 参加チームから、従来のBuild Live各賞に加え、地元杵築市から杵築賞が選定されます

審査の3つの視点

- 地元審査(杵築賞など)
 - 地元住民視点の印象、期待感。地域に根ざした感覚。住民の希望機能、活性化、観光
- 審査員審査(優秀賞など)
 - 建築的デザイン、機能、配置を評価。BIMを活用した設計プロセス。BIMの新しい取り組み
- IAI審査(各種アワード)
 - BIM/CIM, GISデータ連係。IFC活用。職種別評価

地元審査

- 今回はBuild Live Japan 2015に先立ち、杵築市の活性化を目指すプロポーザルを実施しました
- プロポーザルの結果は、[FacebookのBLJ2015応募者グループ](#)で公開されています
- また、地元の方々の意見を踏まえて課題にも反映しています

地元審査

- 地元審査の評価は、プロポーザルからの流れに沿って行われます
 - 地域住民による投票
 - まちづくり協議会
 - 地元学術経験者
 - 杵築市

審査員審査

- 従来のBuild Liveと同様の審査を行います
 - まちなみ提案にどうBIMを活かしたのか
 - BIMによるイノベーティブな設計プロセスが実践されているか
 - BIMプロセスが優れた計画案につながったか

審査員

- | | |
|---------|-------------------------------------|
| • 松家克氏 | ARX 建築研究所 代表/ARX+ 代表/
武蔵野美術大学 理事 |
| • 渡辺仁史氏 | 早稲田大学創造理工学部建築学科教授 |
| • 池田靖史氏 | 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授/
IKDS 代表 |
| • 山梨知彦氏 | 日建設計 執行役員 設計部門代表、
デジタルデザイン担当 |
| • 豊田啓介氏 | NOIZパートナー |

IAI審査

- ・ 技術的観点からBIM、IFCの取り組みを審査します
 - － 意匠分科会
 - － 構造分科会
 - － 設備分科会
 - － インプリメンテーション分科会
 - － …

アワード

・ 技術評価によるアワードの事例

- | | |
|------------------|---------------------------|
| ・BuildingSmart大賞 | 技術的に最も優れた取り組みに授与 |
| ・環境設計賞 | 環境シミュレーションを活かした優れたプロセスに授与 |
| ・BIMプランニング賞 | BIMを活用した優れた設計プロセスに授与 |
| ・データ関係チャレンジ賞 | データ関係への挑戦に授与 |
| ・BIMチャレンジ賞 | BIMの取り組みへの挑戦に授与 |
| ・パフォーマンス賞 | 幅広い取り組みで成果を上げた優れたプロセスに授与 |
| ・エンジニアリング賞 | 優れたエンジニアリングのプロセスに授与 |
| ・IFCデータ連携賞 | 優れたIFCデータ連携のプロセスに授与 |
| ・デザインプロセス賞 | BIMをデザインに活かした優れたプロセスに授与 |
| ・コラボレーション賞 | 多数の企業などによる優れた関係プロセスに授与 |
| ・コンピューテーション賞 | コンピュータを活用した優れたプロセスに授与 |
| ・BIMフロンティア賞 | BIMを活用した新しく優れたプロセスに授与 |

Build Live Japan 2015 の特徴

- 街をBIMで設計するための新しい取り組み
 - 課題
 - 谷あいの複雑な土地形状を的確に表現する
 - 12か所の課題敷地を連携する
 - まちなみとして検討する

CIM系のVRソフトを利用

- (株)コイシ提供の航空機搭載のレーザースキャナによるポイントクラウドから地形を作成
- (株)フォーラムエイトのUC-win/RoadでVRモデルを作成
- 各チームのBIMモデルをVRモデルにインポートし、VRでまちなみを確認する

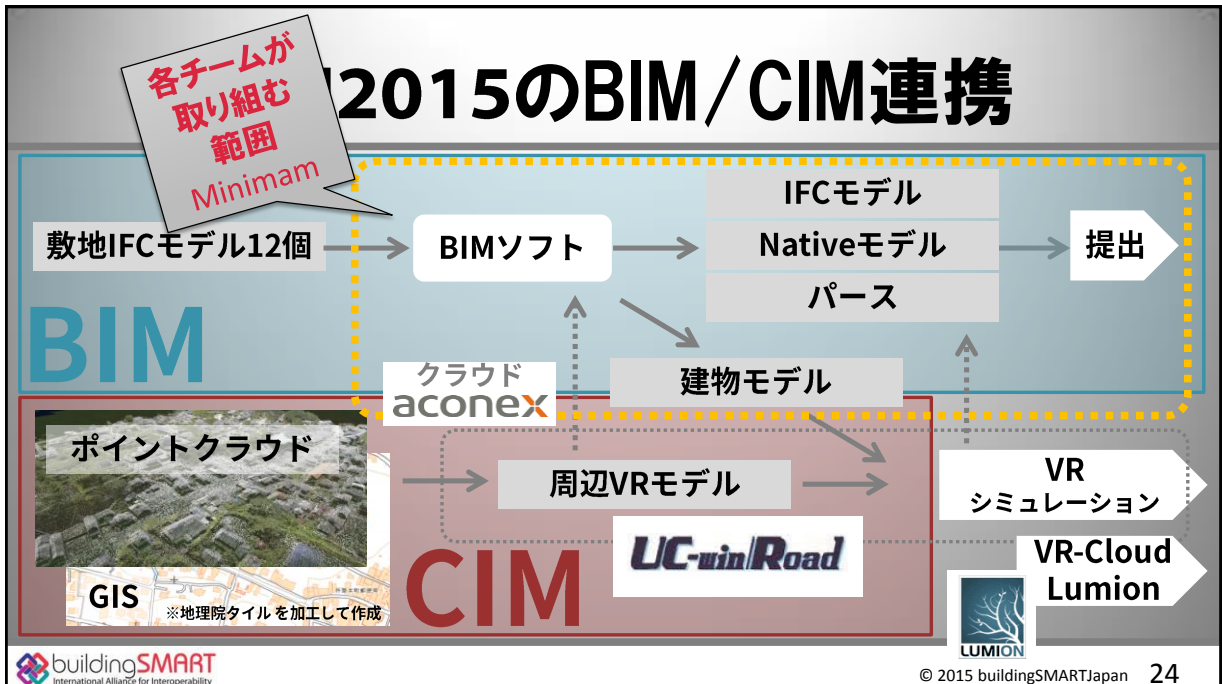
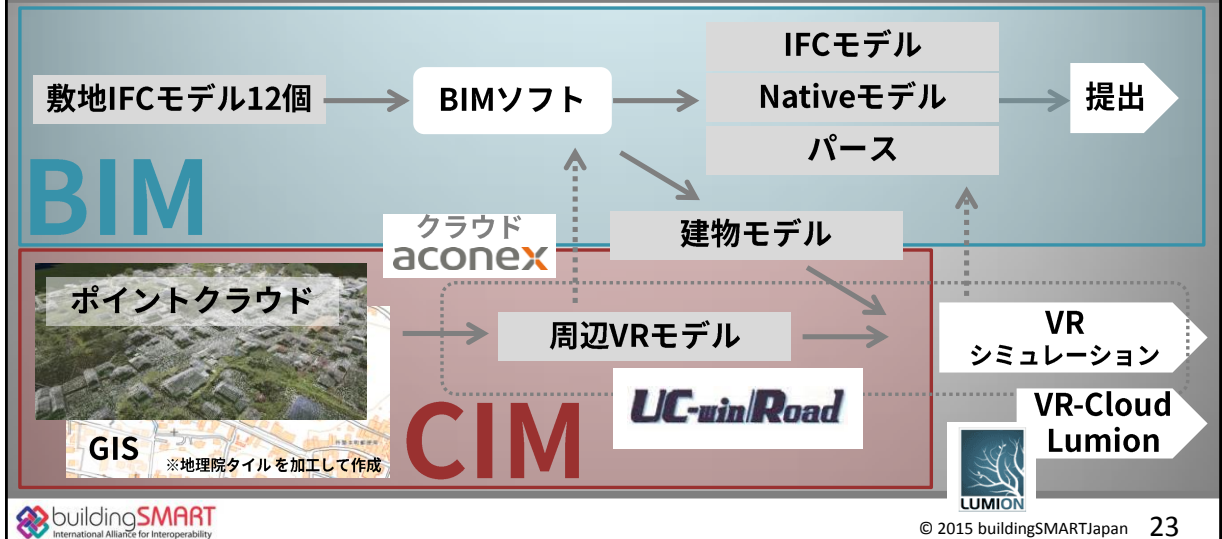
新しい取り組み

- 複数敷地のモデル連携、統合
 - 建築IFCは単体の敷地を扱うため、複数敷地のモデルの統合には工夫が必要
- 例
 - それぞれの敷地のGLが異なる→ソフト毎の留意点

新しい取り組み

- BIMとGIS/CIM連携
 - 建築BIMとCIM（UC-win/Road）の連携
 - CIMソフトで作成した街モデルとBIMソフトを連携する
 - まちなみ評価をCIMソフトのVRシミュレーションで実施する

BLJ2015のBIM/CIM連携



課題内容

- [公式Blog](#)で順次公開
 - 課題概要は公開中。確認してください
 - 詳細な課題は9/9 13:00に公開
 - 詳細な敷地モデル、VRモデルをデータ交換サーバで公開

審査会でのWebプレゼン

- 10/8開催予定の審査会にて、Web会議システム（Gotomeeting）を利用した、説明をお願いします

ご健闘を！

- **12チームのエントリーをいただきました！**
- **9/9 13:00 開始です！**